

報告第1号

胎内市地域公共交通計画に係る施策実施状況及び目標達成状況について

■体系一覧表

基本方針	基本目標	成果指標	施策
だれもが利用しやすい 1 地域公共交通を目指して	1 「のれんす号」利用環境の整備	・「のれんす号」利用回数 ・「のれんす号」高齢者利用回数	1 交通弱者向け定期券の継続実施及び割引措置の導入
			2 複数人での乗降による減額措置の導入
			3 バリアフリー車両の導入
			4 ICTを活用した予約と運行状況提供の検討
	2 通学環境の整備	・通学時に誰かの助けがあれば移動できる学生の割合 ・「のれんす号」学生利用回数	5 定時定路線交通の導入又は「のれんす号」運行方法の改善
まちの活性化につながる 2 地域公共交通を目指して	3 駅利用による交流人口の拡大	・中条駅利用回数 ・中条駅「のれんす号」乗降者数 ・市外の方の「のれんす号」利用者数	6 中条駅デジタルサイネージの活用
			7 駅から「のれんす号」を利用する場合の利便性向上
			8 駅からの観光二次交通の整備
			9 中条駅周辺施設の維持管理とパークアンドライドの推進
	4 市内商店等との連携による地域活性化	・商店スーパー等「のれんす号」乗降者数	10 市内商店等と連携した「のれんす号」利用促進企画の実施
			11 「のれんす号」車両広告の募集
	5 広域交通ネットワーク維持と利便性の向上	・中条駅利用回数【再掲】 ・中条駅「のれんす号」乗降者数【再掲】 ・市外の方の「のれんす号」利用者数【再掲】	12 「のれんす号」の新発田市、村上市でのスポット運行
			13 周辺市町村と連携したJRに対する要望活動
効率的で持続可能な地域公共交通を目指して 3	6 各種交通機関との連携	・地域公共交通に係る市財政負担額	14 定住自立圏域における広域交通ネットワークの形成
	7 「のれんす号」の利用促進と情報発信の強化	・「のれんす号」利用者1人当たり市財政負担額	15 「のれんす号」とスクールバスとの連携
			16 運転免許証返納支援事業の継続実施
			17 サロン活動等における出前講座
			18 若年層に対する利用促進
			19 イベント等と連携した「のれんす号」利用促進企画
			20 定期的なパンフレット発行及び市報掲載
	8 「のれんす号」の持続可能性の確保	・「のれんす号」に係る市財政負担額 ・「のれんす号」運営の収支率	21 ホームページ・SNSの活用
22 「のれんす号」運営の収支改善			

胎内市地域公共交通計画の進捗状況

計画の進捗状況について以下のとおり報告いたします

■基本方針 1 だれもが利用しやすい地域公共交通を目指して

基本目標 1 「のれんす号」利用環境の整備

成果指標 1 「のれんす号」利用回数

算出方法：①年間利用者数÷②年度末人口

選定理由：人口減少が進む中で、現況の利用者数を増加させるため、市民 1 人当たりの利用回数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (回)	1.91	1.82	1.58	1.67	1.79	1.90	1.77	1.75	2.10
達成率 (%)	—	86.7	75.2	79.5	85.2	90.5	84.3	83.3	100
①年間 利用者数 (人)	56,007	52,447	44,724	46,620	49,369	51,566	46,881	45,709	57,000
②年度 末人口 (人)	29,180	28,781	28,367	27,851	27,549	27,069	26,549	26,002	27,162

成果指標 2 「のれんす号」高齢者利用回数

算出方法：①年間高齢者利用者数÷②年度末高齢者人口

選定理由：高齢者の免許証保有率が上がる中で、現況の利用者数を増加させるため、高齢者 1 人当たりの利用回数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (回)	3.43	3.34	2.88	2.92	2.95	3.18	3.04	2.86	3.82
達成率 (%)	—	87.4	75.4	76.4	77.2	83.2	79.6	74.9	100
①年間高 齢者利用 者数 (人)	34,646	33,865	29,364	29,610	30,036	32,260	30,727	28,735	39,220
②年度末 高齢者人 口 (人)	10,090	10,145	10,208	10,135	10,175	10,137	10,107	10,038	10,262

施策の進捗状況

	施策	令和 7 年度における実施状況
1	交通弱者向け定期券の継続実施及び割引措置の導入	定期券については継続的に実施中。令和 7 年度から自立支援医療受給者にも拡大。 令和 4 年度から 1 回当たりの乗車に係る割引措置として、一人で乗車が困難な利用者の付添人乗車料金を無料化 令和 7 年度実績 延べ 511 回
2	複数人での乗降による減額措置の導入	令和 5 年度からグループで利用する場合の割引を実施 令和 6 年度実績 休止
3	バリアフリー車両の導入	令和 2 年度に 1 台導入済
4	ICT を活用した予約と運行状況提供の検討	WEB 及びアプリによる予約方法の導入を検討

基本目標 2 通学環境の整備

成果指標 1 通学時に誰かの助けがあれば移動できる学生の割合

算出方法：市民アンケート

選定理由：子育て環境の充実に向け家族等が通学時に送迎する割合を低下させる。

	現状値 H30	R4	目標値 R8
実績値（％）	24.7	35.4	20.0
達成率（％）	—	177.0	100

成果指標 2 「のれんす号」学生利用回数

算出方法：①年間高校生利用者数÷②年度末高校生人口

選定理由：少子化が進む中で現況の利用者数を維持するため、学生 1 人当たりの利用回数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (回)	2.63	2.50	1.94	1.81	1.50	0.81	1.58	1.69	3.33
達成率 (％)	—	75.1	58.3	54.4	45.0	32.5	47.4	50.8	100
①年間高校生利用者数(人)	2,172	2,007	1,516	1,347	1,055	579	1,122	1,175	2,172
②年度末高校生人口(人)	826	801	781	744	705	716	709	695	653

施策の進捗状況

	施策	令和7年度における実施状況
5	定時定路線交通の導入又は「のれんす号」運行方法の改善	令和9年度以降の運行形態の見直しに向けて検討中

■基本方針2 まちの活性化につながる地域公共交通を目指して

基本目標3 駅利用による交流人口の拡大

成果指標1 中条駅利用回数

算出方法：①年間乗車人員÷②年度末人口

選定理由：人口減少が進む中で、現況の利用者数を維持するため、市民1人当たりの利用回数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (回)	14.68	14.64	11.59	12.17	13.35	13.70	13.31		16.00
達成率 (%)	—	91.5	72.4	76.1	83.4	85.6	83.2		100
①年間 乗車人員 (人)	434,715	421,575	328,865	339,085	367,920	370,840	353,320		434,715
②年度 末人口 (人)	29,611	28,781	28,367	27,851	27,549	27,069	26,549	26,002	27,162

成果指標2 中条駅「のれんす号」乗降者数

算出方法：運行データから抽出

選定理由：鉄道利用を促進するため、中条駅における「のれんす号」乗降者数を増加させる

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (人)	3,615	2,980	2,131	2,543	2,296	2,518	2,358	2,580	4,000
達成率 (%)	—	74.5	53.3	63.6	57.4	63.0	59.0	64.5	100

成果指標3 市外の方の「のれんす号」利用者数

算出方法：運行データから抽出

選定理由：交流を促進するため、市外の方の「のれんす号」利用者数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (人)	223	575	1,879	1,490	809	737	1,046	1,799	500
達成率 (%)	—	115.0	375.8	298.0	161.8	147.4	209.2	359.8	100

施策の進捗状況

	施策	令和7年度における実施状況
6	中条駅デジタルサイネージの活用	継続的に実施中
7	駅から「のれんす号」を利用する場合の利便性向上	令和5年度 中条駅東口に「のれんす号」待合場所を設置
8	駅からの観光二次交通の整備	土日祝日に観光施設を巡回する「くるっと胎内」を整備済
9	中条駅周辺施設の維持管理とパークアンドライドの推進	継続的に実施中

基本目標4 市内商店等との連携による地域活性化

成果指標1 商店・スーパー等「のれんす号」乗降者数

算出方法：運行データから抽出

選定理由：商工業の振興を図るため、商店・スーパーにおける「のれんす号」乗降者数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (人)	12,433	12,210	10,463	10,610	12,056	12,589	11,646	11,324	13,000
達成率 (%)	—	93.9	80.5	81.6	92.7	96.8	89.6	87.1	100

施策の進捗状況

	施策	令和7年度における実施状況
10	市内商店等と連携した「のれんす号」利用促進企画の実施	実施方法を含め検討段階
11	「のれんす号」車両広告の募集	令和7年度実績 1件

基本目標5 広域交通ネットワーク維持と利便性の向上

成果指標1 中条駅利用回数【再掲】

算出方法：①年間乗車人員÷②年度末人口

選定理由：人口減少が進む中で、現況の利用者数を維持するため、市民1人当たりの利用回数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (回)	14.68	14.64	11.59	12.17	13.35	13.70	13.31		16.00
達成率 (%)	—	91.5	72.4	76.1	83.4	85.6	83.2		100
①年間 乗車人員 (人)	434,715	421,575	328,865	339,085	367,920	370,840	353,320		434,715
②年度 末人口 (人)	29,611	28,781	28,367	27,851	27,549	27,069	26,549	26,002	27,162

成果指標2 中条駅「のれんす号」乗降者数【再掲】

算出方法：運行データから抽出

選定理由：鉄道利用を促進するため、中条駅における「のれんす号」乗降者数を増加させる

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (人)	3,615	2,980	2,131	2,543	2,296	2,518	2,358	2,580	4,000
達成率 (%)	—	74.5	53.3	63.6	57.4	63.0	58.6	64.5	100

成果指標3 市外の方の「のれんす号」利用者数【再掲】

算出方法：運行データから抽出

選定理由：交流を促進するため、市外の方の「のれんす号」利用者数を増加させる。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (人)	223	575	1,879	1,490	809	737	1,046	1,799	500
達成率 (%)	—	115.0	375.8	298.0	161.8	147.4	209.2	359.8	100

施策の進捗状況

	施策	令和 7 年度における実施状況
12	「のれんす号」の新発田市、村上市でのスポット運行	継続的に実施中
13	周辺市町村と連携した JR に対する要望活動	新潟県鉄道整備促進協議会を通じて駅施設の整備及び線路周辺の環境整備等について要望
14	定住自立圏域における広域交通ネットワークの形成	連携市町における公共交通整備状況を踏まえ検討段階

■基本方針 3 効率的で持続可能な地域公共交通を目指して

基本目標 6 各種交通機関との連携

成果指標 1 地域公共交通に係る市財政負担額

算出方法：各年度における市の財政負担額

選定理由：持続的な運営を可能とするため、地域公共交通に係る市財政負担額を軽減する。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (千円)	144,986	131,355	154,706	166,590	170,805	177,329	189,846	205,356	140,471
達成率 (%)	—	106.9	90.8	84.3	82.2	79.2	74.0	68.4	100
①のれんす号運行経費(千円)	52,000	52,500	50,000	60,000	61,000	61,000	53,764	57,123	54,000
②スクールバス運行経費(千円)	92,986	78,855	104,706	106,590	109,805	116,329	136,082	148,233	86,477

施策の進捗状況

	施策	令和 7 年度における実施状況
15	「のれんす号」とスクールバスとの連携	通学以外の部活動等においての「のれんす号」利用については可能な範囲で実施中

基本目標 7 「のれんす号」の利用促進と情報発信の強化

成果指標 1 「のれんす号」利用者 1 人当たり市財政負担額

算出方法：当該年度市財政負担額 ÷ 年間利用者数

選定理由：効率的な運営を可能とするため、1 人当たりに係る市財政負担額を軽減する。

	現状値 H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値 (円)	904	1,001	1,118	1,287	1,236	1,183	1,147	1,250	947
達成率 (%)	—	94.6	84.7	73.6	76.6	80.1	82.6	75.8	100
①のれんす号運行経費(千円)	52,000	52,500	50,000	60,000	61,000	61,000	53,764	57,123	54,000
②年間利用者数(人)	56,007	52,447	44,724	46,620	49,369	51,566	46,881	45,709	57,000

施策の進捗状況

	施策	令和 7 年度における実施状況
16	運転免許証返納支援事業の継続実施	令和 7 年度実績 96 件
17	サロン活動等における出前講座	令和 7 年度実績 15 回
18	若年層に対する利用促進	高校や大学においてポスター掲示やパンフレット配布により周知 事前に学割申請をした高校生・高等教育学生を対象に学割を適用(300 円→150 円)
19	イベント等と連携した「のれんす号」利用促進企画	期日前投票の移動支援の実施 令和 7 年度 75 件
20	定期的なパンフレット発行及び市報掲載	4 月にパンフレットの全戸配布、公共施設への配架
21	ホームページ・SNS の活用	継続的に実施中

基本目標 8 「のれんす号」の持続可能性の確保

成果指標 1 「のれんす号」利用者 1 人当たり市財政負担額

算出方法：各年度における市の財政負担額

選定理由：「のれんす号」の持続的な運営を可能とするため、地域公共交通協議会への市財政負担額を軽減する。

	現状値 R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
のれんす号運行経費(千円)	60,000	61,000	61,000	53,764	57,123	54,000
達成率(%)	—	88.5	88.5	99.6	94.5	100

成果指標2 「のれんす号」運営の収支率

算出方法：（地域公共交通協議会歳入額－市財政負担額）÷歳出額

選定理由：「のれんす号」の持続的な運営を可能とするため、収支改善を図る。

	現状値 R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R8
実績値（％）	16.1	18.2	20.7	19.7	16.1	16.5
①地域公共交通協議会歳入額 （千円）	72,836	76,104	78,588	69,190	68,980	66,500
②のれんす号運行経費（千円）	60,000	61,000	61,000	53,764	57,123	54,000
③歳出額（千円）	79,378	83,124	84,796	78,401	73,658	75,723
達成率（％）	—	110.3	125.5	119.4	97.6	100

施策の進捗状況

	施策	令和7年度における実施状況
22	「のれんす号」運営の収支改善	委託料、予約システム等の「のれんす号」運営コストの低減